

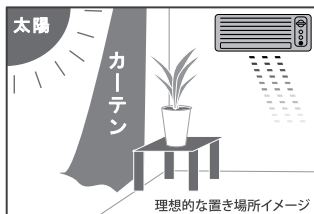
# 🌿 植物の管理方法 🌿

## 【置き場所について】

直射日光を避け、レースのカーテン越しなどのやわらかい光の当たる場所が理想的です。室内の冷暖房の風が直接当たらない、風通しの良い場所に飾って下さい。

置きたい場所が日当たりが悪い場所だった場合は、

- ①1日のうち数時間、植物を日が当たる場所に移動する
  - ②日当たりが良い場所と悪い場所で定期的に移動する
- などの工夫をしてあげるとより元気に育てていただけます。



**!** 暗い場所から移動させるときは、半日陰かカーテン越しのやわらかい光を当ててあげるなど、急激に環境注意! を変化させないようにご注意ください。

## 【水やりについて】

基本的に土の表面が乾いてきたら水やりのサインです。春～秋は多めに、冬は控えめに与えてください。水やりの方法は植え込み方(下記参照)によって異なりますので、裏面の【水やり方法】を参考に水を与えてください。

<h3>植え込み方の 見分け方</h3>	<p>このプレートがついている場合</p> <p>①スラットポット</p>	
<p>鉢に植えられている場合</p> <p>②植え込み観葉植物</p>	<p>根っこがない エアプランツの場合</p> <p>③エアプランツ</p>	<p>サボテン、多肉植物、 ラブハート(ホヤ)の場合</p> <p>④サボテン・多肉・ラブハート(ホヤ)</p>

## 【肥料について】

肥料を与えるとより元気に育てられる場合がありますが、肥料がないと育たないということではありません。また、観葉植物に肥料が必要なのは新しい枝や葉を伸ばす成長期(春～夏)のみです。成長期には、観葉植物用の液肥を与えるといいでしょう。(肥料によって与える頻度や量も異なりますのでご注意ください)

## 【ご注意】

- ※鉢は植物用です。食器としてはご利用になれませんのでご注意ください。
- ※「飾り」がデコレーションアレンジしてある場合、多量の水がかかると色落ちなどの原因となります。水やりの際には一度外して頂くか、「飾り」を避けておこなってください。
- ※ベットや小さなお子様が植物を口にしたりしないようご注意ください。万が一食べてしまった場合は、専門医にご相談ください。

## 【水やり方法】

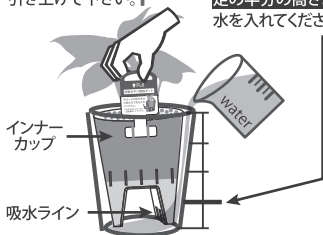
前面の  
【植え込み方法の見分け方】  
をご覧ください。

### ①スラットポット

Slotpot  
easy to learn / fresh

水がなくなった時点で、プレートを上を持ち上げながら  
インナーカップと鉢の隙間から水を入れてください。

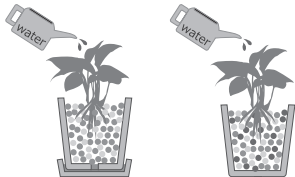
- ①プレートを持って  
引き上げて下さい。↑
- ②インナーカップの  
足の半分の高さまで  
水を入れてください。



⚠ インナーカップの足の高さ以上まで水を与えると、  
注意！ 植物を弱らせる原因になりますのでご注意ください。

### ②植え込み観葉植物

土の表面が乾いてきたら水やりのサインです。  
一般的に春～秋は多めに、冬は控えめに与えてください。



鉢穴がある場合

たっぷり水を与えた後、  
受け皿にたまった水は必ず  
捨ててください。

⚠ 水の与えすぎは、植物を弱らせる（根腐れなど）原因と  
注意！ なります。様子を見ながら回数を調整してください。

鉢穴がない場合

たっぷり水を与えた後、  
鉢を傾けて水をすべて流し  
てください。

### ③エアプランツ

週2回ぐらいを目安に下記のように水を与えてください。  
夜に水分を吸収するため、暗くなってから水を与えるよう  
にしてください。（日数は目安です。環境によって異なる場合  
がございます。）



全体に霧吹きなどで水をかけます。  
（バケツにためた水に浸してもOK）

逆さまに振って余分な  
水を落としてください。

⚠ 葉のつけ根に水が溜まると、蒸れて痛みの原因になります。  
注意！ 空気中の水分を葉から吸収して育つため、必ず風通しの  
良い場所に置いてください。

### ④サボテン・多肉・ラブハート（ホヤ）

下記の頻度を参考に、霧吹きなどで砂や植え込み材の表面が湿る程度水を与えてください。  
（日数は目安です。環境によって異なる場合がございます。）

【春～初夏】 【夏】

月に2～3回 月に1回（早朝か夕方の涼しい時間帯）

【秋～冬】

秋の始め…月に2回、11月に入ったら…月1回

⚠ サボテンはトゲにご注意下さい。また、小さなお子様の手の届かない場所に飾ってご鑑賞下さい。  
注意！ トゲが刺さってしまった際は、ピンセットなどで取り除くか病院にて処置をおこなってください。

水量の目安  
1回 10cc 程度

